



大勢の観衆でにぎわった「龍勢祭」



10月12日、今年も龍勢祭が盛大に開催されました。台風19号が接近していたため天候が心配されましたが、雨も降らずに無事に行うことができました。

今年もファンの願いを込めた「あの花」の龍勢が打ち上げられました。

たくさんのファンが見守る中で、キャラクター「めんま」役の声優・茅野愛衣さんが口上を述べ、たくさんの喝采を浴びました。



子どもたちによる力強い演技

10月19日、ミュージアパーク野外ステージで「秩父はんじょう博 第41回秩父市子ども芸能大会」が開催されました。7団体が出演し、秩父屋台囃子や歌舞伎、獅子舞、ヒップホップダンスを披露しました。子どもたちは日ごろの練習の成果を見せて、迫力ある太鼓の演奏や堂々とした演技で、観衆を魅了していました。

統合して絆を深めた運動会



9月20日、荒川西小学校では、大滝小学校と統合後、初めての運動会が開催されました。新たな種目として、地域の方々の参加による、三峰音頭、荒川音頭

が披露されました。子どもたちは、大滝・荒川地域の保護者や住民の皆さんの声援を受け、力を出し切った満足感であふれていました。

街をきれいに、自然を豊かに



10月19日、「ごみ拾いウォーキング&植樹」が行われました。58人の参加者が秩父駅前からミュージアパーク「昆虫の森」までごみ拾いをして、その後、クスノキを植樹しました。参加者の皆さんにとって、この活動はごみ問題や環境保全についてあらためて考える良い機会になったようです。

「世界一の電車ごっこ」ギネスに挑戦!



10月25日、秩父鉄道の秩父地域開通100周年を記念して、みやのかわ商店街振興組合の主催により、電車ごっこでのギネス挑戦が行われました。目標の1,100人を大きく超える1,315人がみやのかわ大通りに集まり、2本のロープで囲まれた約1,200メートルの列が、段ボールでできたS Lを先頭にして出発、約15分間運行しました。今後、ギネス世界記録認定とともに日本一登録の申請を行うとのことです。

森林と清流の魅力を実感できる遊歩道が完成



10月3日、大滝地内で「大血川森林活用施設」の完成式が行われました。式典では来賓をはじめ、地元住民や地権者、大滝中学校と小鹿野町立三田川中学校の生徒により、記念植樹や魚の放流が行われました。

完成した施設は大血川沿いを散策できる、全長約1.6kmの遊歩道で、「彩の国みどりの基金」を活用し埼玉県により整備されたものです。四季折々に彩られる大血川の大自然を満喫してみたいかがでしょうか。